

随 意 契 約 結 果 書

業 務 名	小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務		業 務 概 要	<p>【小牧基地】</p> <p>(7) 建替施設（建替後の施設） 整備格納庫（鉄骨造／鉄筋コンクリート造 平屋建 延べ面積約7,200㎡） ほか75棟、延べ面積計約48,200㎡</p> <p>(4) 改修建物 倉庫（鉄骨造／鉄筋コンクリート造 平屋建 延べ面積約8,100㎡）ほか 126棟、延べ面積計約98,500㎡</p> <p>(7) 解体建物 格納庫（鉄骨造 平屋建 延べ面積約5,900㎡）ほか113棟、延べ面積計 約52,400㎡</p> <p>(エ) 基地内幹線ユーティリティ一式</p>	
方 式 等	公募型プロポーザル方式		履 行 場 所	愛知県小牧市	
契 約 年 月 日	令和7年8月5日		履 行 期 間	令和7年8月6日 ～ 令和12年3月15日	
契 約 の 相 手 方	名 称 等	小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事 大成建設・ジェイアール東海建設・太啓建設・八洲建設最適 化事業建設共同企業体		法 人 番 号	4011101011880・3180001030538 6180301018560・2180001092117
	住 所	愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番4号			
契 約 金 額			¥89,100,000（税込）（	¥81,000,000（税抜））	
予 定 価 格			¥89,761,172（税込）（	¥81,601,066（税抜））	
特 定 理 由	提出された技術提案書等々を評価し、評価点数の最上位者であったため。（根拠法令：会計法第29条の3第4項）				

評価点の内訳

業務の名称：小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務

業 者 名 (商号又は名称等)	選 抜	特 定						備 考
	選定・非選定	技術協力業務の実 施に関する提案	主たる事業課題 に関する提案	不測の事態の想定、 対応力に関する提案	地域貢献度	合計	交渉権者選定 順位	
小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事 鹿島建設・岐建・中村工業最適化事業建設共同企業体	選定	16.66	71.47	26.00	20.00	134.13	2	
小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事 大成建設・ジェイアール東海建設・太啓建設・八洲建設最適化事業建設共同企業体	選定	17.32	77.48	27.33	20.00	142.13	1	
小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事 飛鳥建設・青木あすなろ建設・徳倉建設・滝建設最適化事業建設共同企業体	選定	16.00	66.96	26.00	20.00	128.96	4	
小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事 安藤ハザマ・名工建設・鈴木工業建設最適化事業建設共同企業体	選定	17.32	69.96	26.00	20.00	133.28	3	

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務
業 務 概 要	本業務は、別発注の「小牧（7）施設最適化総合設計（その1）」及び次年度以降に分割発注される設計業務について、発注者、当該設計業務の受注者及び本業務の受注者が協力して受注者の施工技術に基づき設計業務を完了させるための業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿中部防衛局長 丸山 幹夫 大阪府中央区大手前 4-1-67 大阪合同庁舎 2 号館
契 約 年 月 日	令和 7 年 8 月 5 日
契 約 業 者 名	小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事 大成建設・ジェイアール東海建設・太啓建設・八洲建設最適化事業建設共同企業体
契約業者の住所	愛知県名古屋市中村区名駅一丁目 1 番 4 号
契 約 金 額	89,100,000 円（税込み）
予 定 価 格	89,761,172 円（税込み）
随意契約によることとした理由	<p>本事案は、当該駐屯地において、複数の施設を集中的に実施していく大型事業であるとともに、その実施に当たっては、自衛隊の運用に支障をきたさない施工計画・仮設計画等が必要となるなど、発注者が最適な仕様を設定できない工事である。このような工事を着実に実施していくためには、仕様の前提となる条件を確定できない早期の段階から、仮設計画や施工を念頭に置いた技術的な知見・ノウハウを設計に反映することが必要である。このため、設計段階から施工者が設計に関与し、施工者の技術を設計に取り入れる技術提案・交渉方式（技術協力・施工タイプ）を採用し、技術提案を求めた。</p> <p>選定に当たっては、「技術協力業務の実施に関する提案」、「小牧基地における部隊運用及び航空機の運航に配慮した工事上の考え得る課題を列挙した上で、その課題に対する実効性、実績及び効果を考慮した施工計画に関する提案」、及び「小牧基地において、多数の施設を集中的に工事を進める上で、円滑な資機材の調達や運搬・搬出入及び仮設計画に関するコスト抑制についての課題と対応策に関する提案」について技術提案を審査した結果、事業目的の達成のために総合的に最も評価の高い技術提案を行った「小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事 大成建設・ジェイアール東海建設・太啓建設・八洲建設最適化事業建設共同企業体」を優先交渉権者として選定したものである。</p> <p>本業務は、工事に先立って技術提案を反映した設計を実施するための技術協力業務であり、技術提案者である「小牧（7）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事 大成建設・ジェイアール東海建設・太啓建設・八洲建設最適化事業建設共同企業体」が、本業務を履行することが可能な唯一の者である。</p> <p>よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第 3 号の規定に基づき随意契約を行うものである。</p>
履 行 場 所	愛知県小牧市
業 務 区 分	建築関係建設コンサルタント業務

履行期間（自）	令和7年8月6日
履行期間（至）	令和12年3月15日
備考	